

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1



「地域連携シンポジウム 2024」の開催と 横浜ケーブルビジョンとの連携による 「ヨココク TV ～地域へトビダセ!～」の放映

横浜国立大学と横浜ケーブルビジョン(YCV)との連携による「新番組」のお知らせです。

今年で 20 周年を迎える「地域課題実習」は、本学の副専攻プログラム「地域交流科目」における実践科目であり、今年度においては 375 名ほどの学生が履修・参画しています。日頃から各地域の皆様と連携して地域課題の解決や活性化活動を行っており、その毎年の成果の報告は「地域連携シンポジウム」を通じて公開してきました。今年度は 2 月 15 日にシンポジウムを対面開催します。(併せて YouTube を通じた配信もあります。)

さらにこの度、地元の横浜ケーブルビジョン (YCV) との連携により、新番組「ヨココク TV」を立ち上げ、「～地域へトビダセ～」という副題で、3 月 16, 17 日に地域課題実習の選抜プロジェクトにより活動内容が発表・放映されます。この番組の企画・内容は学生有志による「シンポジウム実行委員会」が YCV のスタッフの皆さんと連携して検討してきたものです。 学生が地域へ飛び出し、活動している内容・成果を、ぜひご覧ください。

1. 「地域連携シンポジウム 2024」の開催

- ・開催日時：2024 年 2 月 15 日 (木) 13:00～17:30 頃
- ・開催場所：横浜国立大学 教育文化ホール (S1-2)
- ・WEB 配信：YouTube におけるライブ配信 (+オンデマンド化)

https://youtube.com/live/MeseeY_Cj5E

- ・HP サイト：<https://www.chiki-ct.info/symposium2024>

- ・プログラム：

開会のご挨拶：梅原 出 (横浜国立大学 学長)

第 1 部 地域実践アワード

1-1.各プロジェクトからの成果発表 (プロジェクト数：25)

1-2.デジタルポスターセッション

1-3.アワード投票

第 2 部 「2050 年までをシミュレーションし、創造する in 2023-」

発表・パネルディスカッション

第3部 おわりに (17:00-17:30)

- ・地域実践アワードの投票結果の発表
- ・講評 / 閉会のご挨拶：高見沢実 (地域実践教育研究センター長)

2. 「ヨココク TV ～地域へトビダセ!～」

- ・放送チャンネル：YCV チャンネル (地デジ 11ch)
- ・番組名：ヨココク TV
- ・副タイトル：～地域へトビダセ!～
- ・放映日時：3月16日(土), 17日(日) 19:30～20:00

[番組内容]

- ・数プロジェクトによる活動内容の発表
- ・ミニ企画
- * 番組の企画・内容は、YCV のスタッフの皆様との連携で進めさせて頂きました。
- * 当番組のロゴマーク・タイトルロゴのデザイン、テーマ曲の製作、および番組司会は地域課題実習を履修・参画する学生が担当しています。

地域連携シンポジウムと「ヨココク TV～地域へトビダセ～」の詳細については、有志学生による「シンポジウム実行委員会」より、下記に情報提供を致します。

記

「地域連携シンポジウム」と「ヨココク TV ～地域へトビダセ～」の特徴・ポイント

シンポジウム実行委員会

今年で20周年を迎える地域課題実習は、3年ぶりに対面開催できることになりました。

今年度は27プロジェクト(PJ)が1年を通して様々な地域で様々な活動を行っています。地域連携シンポジウムは各PJが参加し、1年間の活動の報告を行い、地域の方や普段一緒に活動を行っている方々と交流する場です。この交流や、振り返りが来年一年の活動に良い形で繋がるよう、活気のあるシンポジウムを計画しています。

今年の地域課題実習の報告は、3つの方法で参加・視聴することができます。下記にはポイントとなる特徴をご紹介します。

1. 地域連携シンポジウム：2月15日(木)，横浜国立大学 教育文化ホール(対面形式)

●デジタルポスターセッション

ポスターセッションとは、各PJの発表後に質問や意見交流が行える場です。昨年までのコロナ禍仕様では、Zoomのブレイクアウトルームを使用して行っていました。しかし、コロナ以前では対面で質問を投げかけたりお話をしたりすることでとても活気がありました。今年は、今までとは異なり、ポスターをデジタルにすることで各PJのブースを一同に介することができました。発表者が対面参加のため、今年は対面参加ならではの企画として、当日の発表で興味を持ったPJに積極的に話しかけてもらうことができます。そうすることで活動自体の面白みをPJメンバーが認識するとともに、来年度以降の活動につながる縁や発見を感じられると思います。

・シンポジウムHPサイト <https://www.chiki-ct.info/symposium2024>

2. YouTube ライブおよびオンデマンド化

昨年までのオンラインシンポジウムでもYouTubeライブは行っていましたが、今年是对面開催とのハイブリッド型ということでカメラ機材や撮影構成などもこだわり、準備をしています。地域から実習は横浜を舞台にしているPJも多いですが、岩手や静岡などの県外の方々との関わりもあり、対面でのシンポジウムに参加できない方にもご視聴いただけるようにしています。

また、当日リアルタイム以外でのご視聴のために、オンデマンドでの配信も予定しています。

・YouTube 配信サイト https://youtube.com/live/MeseeY_Cj5E

3. 横浜ケーブルビジョン(YCV)による「ヨココクTV ～地域へトビダセ!～」の放映： 3月16日(土)，17日(日) 19:30-20:00, YCVチャンネル (地デジ11ch)

●番組名：ヨココクTV

ヨココクTVは、今年地域課題実習シンポジウムに限らず横国生の活動に対して広く関わられるように、分かりやすく親しみやすいということを意識して名付けました。

今回は地域連携シンポジウムで地域実践アワードを受賞したチームが「ヨココクTV」に出演します。このヨココクTVは私たち実行委員会が組織されるきっかけになったもので、番組名や内容の構成に一から関わることができました。

●副題：～地域へトビダセ!～

今回放映される番組のサブタイトルは、～地域へトビダセ!～としました。これは、大学内での座学ではなく実際に各地域に赴いて課題と向き合い、地域の方と協同する私たちの活動を表しています。また、番組内で使用するテーマ曲は学生が楽曲を制作しました。曲名は「Te Amo」といい、製作した学生は横浜国立大学を飛び出して南米での地域開発に

取り組んでいます。さらに、番組内容についても実行委員の方で関わらせていただき、シンポジウムでは伝わりきらない、実演や実物を用いた発表を予定しています。番組で発表できるのは 3PJ だけですが、様々なことを行っているんだと感じてもらえる発表になると思います。

●番組のロゴマークとタイトルロゴ



[ロゴマーク]



[タイトルロゴ]

横浜らしい水色のテレビに大学生らしい希望を感じさせる赤い画面で構成され、ヨココク TV の下の青の二重線は YNU ブルーを使用しています。画面内には横浜の風景と横浜国立大学のシンボルであるかもめが映し出されています。さらに画面は YCV の文字をあしらったデザインになっており、ヨココク TV の中の横国と合わせて「横国×YCV」ということがわかるロゴマークになりました。また、ヨココク TV の文字はあえてマスに縛られないことで、大学から飛び出して活動を行う横国生を表しています。

タイトルロゴは地域課題実習参加者に作ってもらいました。ヨココク TV のロゴからわかる青色を基調としてロゴよりもさらに親しみやすくポップなデザインを意識しました。

本件に関するお問い合わせ先

横浜国立大学 地域連携推進機構 地域実践教育研究センター・准教授 志村真紀

連絡先 chiki-ct@ynu.ac.jp